

ビジョン

わたしたち奈良北部ブロック信者のビジョンは、
信じる人々として、心も思いも一つにし(使徒言行録4:32)、使徒の教え、相互の交わり、
パンを裂くこと、祈ることに熱心であって(使徒言行録2:42)、大いなる力をもって主イエス
の復活を証しし(使徒言行録4:33)福音宣教する共同体になることです

2008年4月1日～2013年3月31日の長期(5年間)目標

わたしたち奈良北部ブロックの信者は、2008年4月1日～2013年3月31日の間に

- I これからの教会を担うことができる青少年を育成する仕組みを工夫し実行する
- II 全信徒が共同宣教司牧を理解し、参加できるように信仰養成の方法を刷新する
- III 滞日外国人との交流を深める
- IV 平和の為の取り組みと祈りを行う

2009年4月1日～2010年3月31日の短期目標

わたしたちは今年特に2009年司教年頭書簡に基づき、
召命について「知る」、各自の召命について「考え」「選ぶ」、召命のために「祈る」、召
命促進のために「働く」第一歩を踏み出す。
そのため、長期目標のIとIIを強調して、あらゆる信仰養成のテーマとして広い意味
での「召命」について考え、学ぶ。

2009年4月1日～2010年3月31日の宣教司牧計画

- 1 各教会で年3回、2009年度の司教年頭書簡の勉強・分かち合いを行う
- 2 教育部会が中心となり、次世代の継続的な信仰養成のためのプロジェクトチームを8月までに作る。プログラム構想案、スケジュール案を作成し、今年度中に北部ブロック会議事務局に報告する。
- 3 青少年が保護者とともに信仰体験を共有し、召命への関心を深め、指導者と保護者との「信徒の召命」に関する分かち合いを行うために以下の計画を実行する。
 - (i) 「ブロック青少年交流会」をサレジオ会(司祭・修道者・志願者)などの指導により年3回開催する
 - (ii) 夏休みには(教会学校)合同サマーキャンプを開催する
- 4 毎週の主日のミサで「司祭・奉献生活者の召し出しを求める」共同祈願を行う
- 5 教区、宣教会や修道会の志願生などへの支援・献金を行うように呼びかける
- 6 活動部会、種々の教会活動、ボランティア活動に参加することによって自分の召命を見つけ、それに応える
- 7 教会から離れている人達が一人でも多く戻ってこられるように、働きかけと祈りを行う